



東方経済フォーラムニュース

2016年7月29日 www.forumvostok.ru

東方経済フォーラムで、中国からザルビノ港までの特急鉄道ルートプロジェクトを提案

ロシア連邦のマクシム・ソコロフ運輸相は、「我々のパートナーはプロジェクトを東方経済フォーラムで提案するためその指標を策定すると約束しました。しかし、何よりも同プロジェクトに資金投資するため、我々はこのプロジェクトがどのように機能するかを見て、それから決定をとらなければなりません。これは大規模な投資であり、パイロットプロジェクトがどのように機能するか理解せずにこれほどの巨額を投資する投資家は見つからないでしょう」と述べた。

これまでにサンクトペテルブルグ国際経済フォーラム2016の枠内でウラジーミル・プーチン大統領はHyperloop One社の共同設立者シェルヴィン・ピシェワル氏と短時間の会談を行い、その中で貨物の高速輸送プロジェクトへの支援を約束している。ロシア連邦運輸省は中国に対し、中国から沿海地方のザルビノ港までの高速道路の試験用区画を建設するよう提案している。<https://forumvostok.ru/na-vostochnom-ekonomicheskom-forume-predstavlyat-proekt-skorostnogo-zheleznodorozhnogo-marshruta-iz-kitaya-v-port-zarubino/>

2016年7月28日 www.primorsky.ru

ユーリ・トルトネフ副首相、東方経済フォーラム開催に向けた極東連邦大学のキャンパスの準備状況を評価

極東連邦管区大統領全権代表を兼任するトルトネフ副首相は、キャンパス内の実務プログラムの開催される会議ホールや展示区画といった場所を訪問した。視察の中でトルトネフ副首相は安全性に関して個別に質問した。

アヤクス湾沿岸では極東地方および連邦行政組織の代表者がフェスティバル「極東の道」の枠内での将来的なパビリオンのプロジェクトを公表した。9月1日から4日までルースキー島沿岸部でおよそ20点の展示が行われる。フェスティバルの重要な場所には9カ所の極東連邦構成主体のパビリオンが位置することになっている。トルトネフ副首相は、フェスティバルの訪問客が訪れたいくなるようにどの地方もアピールしなければならないと強調した。<http://primorsky.ru/news/115103/>

2016年7月28日 www.Vladnews.ru

沿海地方で東方経済フォーラムに向けたホテルの準備状況の検査がスタート

特別作業グループは五つ星の「ヒュンダイ」ホテルおよび四つ星ホテル「アストリヤ」を査察し、両施設はVIP受け入れ準備が完了しているとの判定を下した。

ホテルに対しては、サービスの質の向上に特に注意を向けるよう勧告がなされた。特に、東方経済フォーラムの参加者に分かりやすくなるよう、各客室に情報ブックレットが置かれることになった。地方観光局のコンスタンチン・シェスタコフ局長によると、現在、東方経済フォーラムの参加者が滞在する推奨ホテルのリストが作成されたということ。同リストにはおよそホテル30カ所が含まれ、客室5500室が用意されることになっている。

<http://vladnews.ru/3975/novosti/otelyam-rekomendovano-ozabotitsya-bukletami-vef.html>

2016年7月28日 リアノーボスチ

カムチャツカ、極東経済フォーラムで総額約300億ルーブルの投資プロジェクトを提案

主要プロジェクトには、空港複合施設、水産加工分野および漁業分野のプロジェクトが含まれる。同じく観光業分野の推進者も東方経済フォーラムへの参加を表明した。カムチャツカでは複数のホテルが一挙に建設される計画。そのほか同フォーラムでは優先的発展区域「カムチャツカ」の大規模な複合プロジェクトが提案されることになっている。同プロジェクトには地方のメイン空港の空港ターミナルビルや小型機専用空港の建設のほか、複合暖房施設の建設が含まれている。<http://ria.ru/economy/20160728/1473020766.html#ixzz4Fho6rDbM>

2016年7月27日 インテルファクス通信

アイスホッケーの東方経済フォーラム2016杯がウラジオストクで開催

東方経済フォーラムの枠内では多くのスポーツプログラムが予定されている。9月2日、スポーツ・文化施設「フェティソフ・アリーナ」ではアマチュア団体のナイト・アイスホッケー・リーグ代表チームと東方経済フォーラム参加者による試合が行われる。この日にはまたアムールトラとアムールヒョウの競争も催されることになっている。フォーラムの参加者のためにフィットネス体操、武術太極拳の稽古、極東会社対抗競技も計画されているということ。

そのほか、9月1日と2日にはプラトー25ヨット競技大会が開催される。フォーラム訪問者の便利のためにボートレースのオンライン中継が組織されることになっており、ボートレースを極東連邦大学キャンパスに設置された特別なスクリーンで視聴することができるということ。<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=748369&sec=1671>

2016年7月26日 www.forumvostok.ru

東方経済フォーラム2016がアジア太平洋諸国在外公館の大使および代表に向けてプレゼンテーションを実施

ロシア連邦極東開発省投資プロジェクト推進局のアレクサンドル・クルチコフ局長および「ロスコングレス」基金副総裁である東方経済フォーラムのイゴリ・パブロフ理事長は、東方経済フォーラム2016で提案される見通しのあるロシアおよび外国の投資プロジェクトについて広報した。また東方経済フォーラム2016の主な文化およびビジネスプログラムの催し物についても発表された。

催し物にはニュージーランド、ブルネイ・ダルサラーム国、マレーシアの大使のほか、インド、インドネシア、オーストラリア、韓国、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、中国、日本、ネパール、バングラデシュ、フィリピン、ベトナム、ミャンマー連邦、モンゴル国、ラオスの在外公館の代表が出席した。

<https://forumvostok.ru/v-moskve-proshla-prezentatsiya-vef-2016-poslam-i-predstavitelnyam-diplomaticheskimi-stran-aziatsko-tihookeanskogo-regiona/>

2016年7月26日 www.minvostokrazvitia.ru

東方経済フォーラムでは極東の新経済政策の実現化を協議

ロシア連邦極東開発省のアレクサンドル・オシポフ次官は、東方経済フォーラム2016の主な議題は極東で実現化される新たな経済政策を協議することであると述べた。

オシポフ次官は、「昨年、ロシアおよび外国の投資家によって大規模な共同作業が行われました。12カ所の優先的発展区域が創設されました。159人の投資家が、優先的発展区域で総額5070億ルーブルを上回るプロジェクトを実現化することを望んでいます。65件のプロジェクトについては、すべての必要書類に署名がなされました。ウラジオストク自由港が稼働を開始しました。ウラジオストク自由港の運営会社には、投資家から102件の公式な申込書が提出され、その投資総額は1670億ルーブルを超えます。52件の協定がすでに署名されています」と指摘した。

新たな投資は、極東開発基金の資金と共同出資するため可能となったものです。10件が優先的投資プロジェクトと認定された。投資総額1719億ルーブルのうち、基金による投資は158億ルーブルにのぼる。http://minvostokrazvitia.ru/press-center/news_minvostok/?ELEMENT_ID=4473

2016年7月25日 インテルファクス通信

東方経済フォーラムへの外国からの参加者に対し、1週間のビザなし入国が許可

ロシア連邦極東開発省ではこのような政府令がすでに準備されている。同省からは「政府令プロジェクトでは、フォーラム参加にかかわる外国人および無国籍者がロシアに滞在する期限を設定し、2016年8月30日から9月5日までとしました」と説明がなされた。<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=747582&sec=1671>

極東における国家政策

2016年8月1日 www.minvostokrazvitia.ru

ユーリ・トルトネフ副首相：「極東1ヘクタール」に関する法的基盤は改良

特に、「極東1ヘクタール」の引渡しのプロセスを加速化することが計画されており、しかるべき改正は連邦法に導入されることになっているということ。

現在、土地区画の登記には30日を要する。申込書の審査期間が短縮されることにより、国民は技術的な理由により最初に却下された場合により早く新たな申込書を提出することが可能となる。トルトネフ副首相は、「法律が完全に発効したとき、人数は著しく増加することになります。我々は、自身の持つ可能性をすべて活用して国民の積極性を刺激していかなければなりません」と強調し、「我々にはすでに農業および企業活動を支援するプログラムがあります。住宅建設の融資のための特恵的な利子や集団で申請しての家屋のインフラ整備の可能性が定められています」と述べた。

http://minvostokrazvitia.ru/press-center/news_minvostok/?ELEMENT_ID=4485

2016年7月29日 インテルファクス通信

トルトネフ副首相、移民のリスクによるウラジオストク自由港でのビザ簡素化制度の導入延期について説明

トルトネフ副首相は、7月1日にウラジオストク自由港領内で労働開始することになっていた外国人のためのビザ簡素化制度の導入は、世界情勢の変動のため延期されたことを伝えた。副首相は、「入国手続きの簡素化は、開始時期が守られていない項目です。理由は簡単です－世界情勢の変動、極東でも発生している移民の流入のためです」と述べた。

ビザ簡素化制度の構造は、移民のリスクを防止するために改正された。同制度は情報システム「ミール」や国境検問所が近代化し、システムの試験を経た後で初めて発効することになるということ。 <http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=749148&sec=1671>

2016年7月29日 インテルファクス通信

「極東1ヘクタール」所有者、住宅建設の際の融資に関する特権的条件が受けられることに

トルトネフ副首相は「極東1ヘクタール」に関する法律のパイロットプロジェクト実現化に関する会議を総括し、「我々は、最大限特恵的な利子をつけることで住宅抵当融資庁の間ですでに合意しました」と述べた。またこれに追加して、個別の種類支援は集団申込みの枠内で住宅建設を希望する「極東1ヘクタール」の所有者に利用可能なものとなると述べた。 <http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=749111&sec=1671>

2016年7月27日 インテルファクス通信

極東開発省、2030年までの極東の人口を最大800万人と見込む

ロシア連邦極東開発省のセルゲイ・カチャエフ次官は、極東の2030年までの人口増加の戦略的目的は、2020年までに人口を620万～630万人の水準で安定化し、地方の着実な社会経済発展に基づいた将来的な成長のための条件を確保するため、2030年までに最大800万人とすることであることを伝えた。

同省の実施した労働市場の分析によると、マクロ地域の経済成長の促進によって2021年までに極東連邦管区ではおよそ8万の雇用枠が創設されることが計画されており、うち2万7200万人分が優先的発展区域の企業で、さらに2万以上の雇用枠がウラジオストク自由港の枠内のものとなると見込まれている。<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=748316&sec=1671>

2016年7月27日 www.minvostokrazvitia.ru

極東へ農業発展のため6億ルーブル以上の追加資金が給付

極東地方のために連邦予算から地方予算への給付金を配分する際に、優先的財政支援係数が適用されることになった。2016年第2四半期に、これらは2013年～2020年までの農業発展および農産物、原料および食料市場規制国家プログラムに組み込まれた。

ロシア連邦極東開発省のアルトゥール・ニヤズメトフ次官は、「国家プログラムの枠内での給付金を配分する際に高い係数を利用することは、極東地域発展を促進するファクターとなります。同時に、我々は現存する複数の国家プログラムの中に『極東サブプログラム』を創設するよう申し出ています」と指摘した。次官は、2011年～2020年までの国家プログラム「利用可能な環境」の枠内で高い係数（1.3）と、極東連邦構成主体のための社会財政支援を5%の水準を給付金を配分する際に適用すると、2016年にマクロ地域に5200万ルーブルを追加で引き込むことができることを確認した。http://minvostokrazvitia.ru/press-center/news_minvostok/?ELEMENT_ID=4475

極東経済

2016年7月27日 www.fishnews.ru

極東でおよそ1億3000万トンのサケ・マス類が漁獲

マス類の盛漁期の初旬から極東の水源では12万8000トンのタイヘイヨウサケが漁獲され、2014年の水準を36%上回った。最も漁獲量が多かったのはカムチャツカ地方だった。サケ・マス漁業の状況については、連邦漁業庁のワシリー・ソコロフ副長官がビデオ会議形式で実施した盛漁期本部定例会議で検討された。副長官は、カムチャツカ地方では8万4000トンのサケ・マス類が漁獲され、これは2014年の報告日より27.4%増加したことを指摘している。サハリン州では9800トン、ハバロフスク地方では3万4400トンが漁獲された。沿海地方、マガダン州、チュコト自治管区の総漁獲量は4196トンにのぼるとのことです。<http://fishnews.ru/news/29168>

2016年7月27日 グドク（汽笛）紙

バム鉄道、コムソモリスク・ナ・アムレーソヴィエツカヤ・ガヴァ二間の区画改修工事の2016年の投資額は39億ルーブルに

コムソモリスク・ナ・アムレーソヴィエツカヤ・ガヴァ二間の鉄道区画での作業は、東方施設インフラ発展プロジェクトの枠内で継続されているものである。プロジェクトにしたがい、同区画では向こう2年間で、駅8カ所、分岐点3カ所、2つの区画での第2路線といった、総額100億ルーブルの施設が稼動することになっている。

プロジェクトが実現化した後、ワニノ輸送拠点方面のインフラの輸送能力は2013年

比で2倍、沿海地方の港湾および国境検問所方面は1.5倍増となる。コムソモリスク・ナ・アムレーソヴィエツカヤ・ガヴァ二間の区画改修工事プロジェクトの総額は598億ルーブルにのぼる。うち、235億ルーブルが新たなクズネツォフ・トンネルの建設に拠出されることになっている。

2008年から2015年までに新たなトンネルの稼動が開始したほか、駅15カ所と分岐点1カ所で現存する路線の延長と新たな路線の敷設が行われ、分岐点12カ所、駅1カ所、ダブルトラック路線3カ所、6区画で第2路線が新設されている。<http://www.gudok.ru/news/infrastructure/?ID=1345064>

極東発展を目指す新しい措置：成功の実例

2016年7月29日 インテルファクス通信

沿海地方の優先的発展区域「ナジェジンスカヤ」の居住者企業、卸売流通センターを建設

有限責任会社「卸売流通センター『プリモリエ』」は、同時に食料品5万2000トンを保管できる地方を結ぶ卸売流通センターの建設を計画した。投資総額は10億1300万ルーブルにのぼる。

同社のエヴゲニー・コルディン社長は、「我々の卸売流通センターは、重要な施設としてこのようなセンターの統一連邦ネットワークの一部となります。建設は3段階で進められ、すべての段階の投資総額は43億ルーブル以上となり、しかも420の雇用枠が創設されます。優先的発展区域では現在、第1次プロジェクトが宣言されました」と述べた。<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=749109&sec=1671>

2016年7月26日 アムールスカヤ・プラウダ紙

鉄骨製作工場、優先的発展区域「ベロゴルスク」の居住者企業を目指す

イノベーションテクノロジーを適用した、柱、梁部材、トラス、組立製品、タンクといった鉄骨製品の生産が計画されている。ベロゴルスク市役所の優先的発展区域発展・投資部のラリサ・ラザレヴァ部長は投資プロジェクトについて、「投資額は7億1600万ルーブルで、220の雇用枠が創設され、プロジェクトの実施期間は18ヵ月となります」と話し、「施設の建設は優先的発展区域『ベロゴルスク』の『予備用』地域に、投資家からの資金や借入れ資金を得て行われることになっています」と述べた。

ベロゴルスク市広報部によると、工場によってアムール州で実現化される大規模投資プロジェクトに必要な不可欠な物資の確保が可能になるということである。

<http://www.ampravda.ru/2016/07/27/068517.html>